画について、区としての所見

るのか。④大崎短絡線事業計 に対してどのような指導をす

路法等の基準に基づき検討し

まちづくり事業部長 1道

た結果、道路構造上問題がな

合同連絡会と意見交換を行っ

大崎短絡線について

議員(民主) 慎吾

民への丁寧な説明を行うよう るが、JRへ、今後も地域住 必要性は高いものと考えてい どを行っている。◆短絡線の えることから、最新技術の導 画が住環境に多大な影響を与 増強としていた。③短絡線計 ら、目的を湘南新宿ラインの 求めた。また、JRは当初か を指摘し、今後も沿線住民へ は、意見書においてこのこと 意を尽くした対応を行うよう 応に不信感を持っている。区 の平面交差が残るという説明 入を検討するよう申し入れな がなく、沿線住民はJRの対

について 目都高速中央環状品川線

を出す予定なのか。②JRの

区は、道路を掘り下げる許可 えることになると考えるが、

計画について、湘南新宿ライ 当初の説明では、大崎短絡線 聞いている。盤下げにより、

補助16号線の盤下げを行うと

線路との空間確保のため

今まで以上に冠水の不安を抱

周知や説明をしっかり行って 明をするよう要請する。2都 な方法により、都は周知を図 示した、喚気塔にかわる代案 題近隣町会合同連絡会が都へ をする考えはあるのか。②五 明責任を果たすよう働きかけ 知不足と考えるのならば、説 技術的な検証を行った上で、 し入れを行った。都は詳細に 今後とも地域住民に十分な説 ってきた。区としては、都へ、 業の進捗に応じて、さまざま ステム」について所見を伺う。 反田地区の高速道路品川線問 いると考えるのか。もし、周 に対し、十分検討するよう申 「パイプライン排ガス輸送シ まちづくり事業部長 ①事 ①都が区民に対し、 全体に壁面緑化を行っては。

振動や鉄粉等の被害を受けて 等を伺う。③現在でも騒音、 交差が残ることについて所見

た計画に変更している。平面 ラッシュ時の増発を目的とし

化が予想されることについて、

いるが、さらなる住環境の悪

どのように考え、また、JR

間にか平面交差を残し、特に としていた。しかし、いつの の平面交差の危険回避を目的 ンの上りと横須賀線の下りと

> 2当初の説明会では、貨物線 な排水対策を講じるようJR いものと考えているが、万全 に対し強く指導をしている。

ことができるのではないか。 現在、学校でどのような環境 持つことができると考える。 現を。③区が、緑豊かな街づ 魅力ある景観資源を守るため ていくことや、住環境を守る り、近年増加している景観を 育を行っていくのか。②建築 た、今後、どのような環境教 教育が行われているのか。ま のとして環境に優しい考えを くりの先導的な役割を果たし に、導入について検討し、実 物の絶対高さ制限の導入によ 環境への意識が高まり、大人 ていくために、区役所の建物 めぐる近隣トラブルを防止し になったときに当たり前のも

はなく、地域住民の合意形成 生徒の育成に努める。2区内 とを積極的に実践する児童・ もこのような環境学習の一層 ル活動等を行っている。今後 版学校ISO」に取り組んで さまざまな場面で「しながわ ので、今後、十分に調査研究 応じたきめ細かな街づくりを を図りながら、地区の特性に 全域に一律の規制を行うので の充実を図るなど、できるこ おり、牛乳パックのリサイク 舎の耐震工事を予定している ころだ。❸来年度から総合庁 とが望ましいと考えていると 進める地区計画を活用するこ し、壁面緑化施工の可能性も 区長 ●すべての学校では

区民生活事業部長 ●現在

環境問題への取り組み

たと聞いている。

く中で環境問題を学ぶことは ①子どもたちが成長してい

⑤小中一貫校の開設等により ルの活用等について所見を。 学校が使用しなくなったプー 活用する装置があるが、品川 ろ過して飲料水や生活用水に する取り組みを伺う。また、 の設置により、飲料水を確保 **伺う。③プールへの、ろ過器** 応策とするなどの考えは。 の地の利を考えて区独自の対 満たしているのか。④海水を 料水の確保について考え等を き点はないのか。②十分な飲 飲料水として必要な基準値を 十分なのか。また、改めるべ のあり方はこれまでどおりで ①有事の際、区の給水拠点

あるプールは、平均約20トン なっており、確保できている **千トンが震災時に利用可能と** ものと考える。 2合計3万4 くることができ、このろ過器 してあるろ過器を使用すると の水を蓄えている。既に設置 と考える。

③学校に設置して の体制で十分な対応ができる

水の有効利用について

議員(自民) 健信

期間中、在校生の仮校舎につ ⑥品川地区小中一貫校の工事 ⑤小学校の改築需要が伸び続 えた一元施設」が整備される いて現段階での考えは。 けた際、隣接する幼稚園や保 稚園・保育園とのかかわりは。 開されていくが、公私立の幼 中一貫教育が複合し事業が展 育園についての考え方は。 が方針は。④就学前教育と小 者の選定に向け準備中である 状況は。②現在、実施設計中 稚園と保育園の機能を兼ね備 品川地区小中一貫校に、 の特色等を伺う。③設計事業 が順次進められているが進捗 施設を整備するに当たり、そ の第一日野小学校の幼保一体 小山小学校等、学校改築

こども園等が考えられるが、 4すべての子どもが小中一貫 の竣工を予定している。②図 築にあわせ、保育園や幼稚園 策定を進めており、公私立一 がら具体化に向けて検討する。 形態としては、保育園型認定 できることなどだ。③施設の めざしている。⑤小学校の改 体となった保育教育の展開を う、就学前教育プログラムの 教育へ滑らかに移行できるよ 今後関係者との調整を図りな 書館等との相互交流が容易に 小学校は、来年2月末に校舎 児童保健事業部長 1小山

伝統文化と公有地の

について

請願・陳情の審査結果(平成19年第3回定例会) 品川区議会議長あてに提出された請願・陳情について、審査結果をお知らせします。 付 託委員会 審査 請願·陳情件名 受理番号 結果※ 割賦販売法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求める請願 平成19年 請願 第23号 採択 小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続につき意見書の提出を求める請願 平成19年 請願 第25号 小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続につき意見書の提出を求める請願 平成19年 請願 第26号 採択 小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続につき 平成19年 請願 第27号 意見書の提出を求める請願 小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続につき 区民 平成19年 請願 第28号 採択 意見書の提出を求める請願 負担水準が65%を超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置 平成19年 請願 第29号 採択 の継続につき意見書の提出を求める請願 負担水準が65%を超える商業地等の固定資産税・都市計画税の軽減措置 平成19年 請願 第30号 採択 の継続につき意見書の提出を求める請願 平成19年 請願 第31号 償却資産に対する固定資産税における意見書の提出を求める請願 償却資産に対する固定資産税における意見書の提出を求める請願 平成19年 請願 第32号 採択 原爆症認定制度の抜本改善を求める意見書採択に関する請願 平成19年 請願 第21号 採択 原小学校跡の介護施設について、国民年金者でも入れる利用料設定と住民説明会の開催を求める請願 平成19年 請願 第34号 不採択 委員会 緊急一時訪問看護師派遣及び在宅訪問看護師派遣の制度新設に関する請願 | 平成19年 請願 第35号 | 不採択 首都高速中央環状品川線事業の五反田換気所及び出入口に関する請願 | 平成19年 請願 第22号 | 趣旨採択 目黒線立体交差事業に伴う洗足架道橋閉鎖のため設置された代替道路の 平成19年 請願 第24号 不採択 使用方法および改修についての請願 委員会 大井町駅東口改札口営業時間延長に関する請願 平成19年 請願 第33号 採択

東急電鉄の「(仮称)戸越5丁目マンション計画」に関する陳情 平成19年 陳情 第6号 継続審査 趣旨採択(区議会として、ご希望の趣旨には賛同します。) (区議会として、ご希望に賛同します。) 不採択(区議会としては、ご希望に賛同しかねます。) 継続審査(区議会として、引き続き慎重に審査します。)

とんどが1週間程度で復旧す を有している。

4上水道はほ ることから、当面は応急給水 できるものと考える。5個々 槽や避難所等での給水で対応 は、基準値をクリアする性能 の事情に応じて対応する。 用した対応が考えられる。 案を検討する。 6円 択肢の一つとして、 を一体的に改築する

活用と、仮設校舎の設置を併

既存校舎の 今後具体 ることも選

学校改築について

品川歴史館の機能を拡充させ 資料館跡地の活用について、 歴史的価値の高い国文学研究 存伝承について伺う。②かつ の伝統文化は折に触れ重んじ 屋敷の模型の展示を行うなど、 て熊本藩領主の細川家領地で、 られているが、伝統文化の保 る視点を取り入れては。

催することとしたが、今後さ 上演を、教育委員会として共 形民俗文化財の江戸里神楽の

区長 ①本年度、 国指定無

①七五三、成人式や白寿等

協力をいただき、国際友好協 大使館との連携について、 さまざまな交流事業における しているところだが、今後も 会のお国自慢料理教室を実施

国際交流について

ど、さまざまな事業における、 区内の各国大使館との連携等 まつりの模擬店やお国自慢な)現在行われている、区民

について所見を。 総務部長 ①各大使館のご

❷跡地取得に向けて交渉を進 らに支援策について検討する。 めているところであり、戸越 細川家下屋敷であった歴史等 公園と一体性を持った公園と を伝える施設である三井文庫 して整備することを基本に、 保存についても検討する。